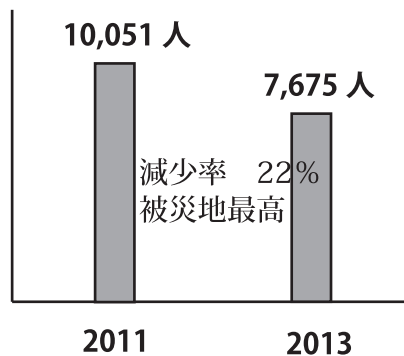


女川町のいま



- ・面積 65.78 km²
(池田町 40.18 km²)
- ・世帯数 3,334 世帯
- ・仮設住宅 30 箇所 1240 世帯
- ・町の財政 歳入 61 億 7500 万円
歳出 58 億 7300 万円
- ・就業人口 4,933 人
うち、一次漁業 724 人 (15%)
二次 1,601 人 (35%)
三次 2,566 人 (52%)
(平成 22 年国勢調査)

被災状況

発生 平成 23 年 3 月 11 日午後 2 時 46 分
規模 マグニチュード 9.0 震度 7
死者 575 人 行方不明 368 人
建物 全壊流出 4,300 戸 全壊撤去 522 戸
被害額 800 億円
瓦礫量 444 万トン (宮城県 1,570 万トンの 1/3)

東北電力 女川原子 力発電所 は？

規模 52 万 4000 KW 1974 年 6 月稼働
82 万 5000 KW 2 基
(1995 年 7 月、2002 年 1 月稼働)
震災時 13 メートルの津波。敷地の高さが 14.8 ㍎ (ただし震災で 1 ㍎沈降) だったために、かろうじて難を逃れる。しかし、冷却水用ポンプの電源 4 系統のうち 3 系統が 2 度にわたって遮断。間一髪で炉心溶融に至らず。

池田町民ネットの支援活動

震災直後救 援活動

平成 23 年 3 月 17 日 被災地支援町民ネット結成。
平成 23 年 3 月 19 日～ 旧田中会館を借用
数十名のボランティアによって緊急支援物資の収集と被災地への発送を行う。

第 1 次女川 支援活動

平成 23 年 5 月。76 名からの義援金・物資。
義援金 46 万円、87 品目の物資。トレーラー一台、自家用車 1 台、2 トントラック 2 台。
現地で青空市、役場に義援金を届けた。

第 2 次女川 支援活動

平成 23 年 11 月。200 名からの義援金・物資。
義援金 80 万円、80 品目の物資。自家用車 2 台、4 トントラック 2 台、2 トントラック 1 台。現地で青空市、米、豆腐、りんごなど訪問配布。商工会に義援金を届けた。

第 3 次女川 支援活動

平成 24 年 11 月。池田産りんごを教育委員会に事前送付 (小中学校、保育所の給食など)。現地訪問時、高齢者施設でもちつき。

きぼうのかね商店街MAP

| | | | | | |
|---------------------------------|------------------|---------------------------|-------------------------|-------------------|------|
| 読売新聞 女川販売所 | 藤中塾堂 | シャンソン化粧品料店 CSサロン Coeur | 牡鹿タクシー | 本のさかい | 希望の鐘 |
| マツヤ | 赤間商店 | 横井米店 | コバルトレー女川 みなとまちセラミカ工業 | 木川接骨院 | |
| カワムラ釣具店 RIVER SON ENTERPRISE | 小岩井乳業 女川販売所 | 女川商工会 | 女川商工会 | 女川商工会 | |
| 女川町 観光協会 | デザイン& かふえさくら | 阿部新 | 木村電気商会 | 黄金タクシー | |
| 食事処 三秀 | (有)芳文堂 | くまがい酒店 | みなと理容所 | 木村はり灸 マッサージ治療室 | |
| 女川カレー プロジェクト | イーガーショップ 兼宮商店 | アートギルド カンパニー | 阿部正茶舗 | | |
| 幸楽 | エンドウ サイクル | 白井時計店 | 如スポーツ用品センター キャロット | 三陸無線商会 | |
| 八百東商店 | (有)聖花園 | トリートップ | 高橋酒店 | フラワーショップ さとう | |
| みちくさ | 協洋産業 | 福原商店 | 佐々木機械 | 佐々木釣具店 | |
| 串焼きたろう | 岡果菜専門店 | (株)山大商店 | アイ美容室 | (有)三重商会 | |

● 飲食物販売 ○ 物品販売 ● サービス